

2019. 9. 23の大会より

長野県ジュニアシード基準ポイント表(シングルス)

ジュニア委員会

グレード	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	ベスト16	ベスト32	ベスト64	ベスト128	大会名
1	6,000	5,000	4,000	3,000	2,400	2,100	1,800	1,500	900	300	100	50	全日本Jr県予選U18(高3以下:推薦あり) 選抜室内jr県予選U18(高校生以下:推薦あり) 国体県予選(中3~高校生:推薦あり)
2	6,000	5,000	4,000	3,000	2,400	2,100	1,800	1,500	450	150	50	25	インターハイ県予選(高校生のみ) 高校新人戦(高校生のみ)
3	2,000	1,500	1,250	1,000	800	600	400	200	100	50	25	10	全日本Jr県予選U16(高2年生早生まれ以下)
4	1,000	800	650	500	400	300	200	100	50	25	10	5	MUFGJr県予選U15(高校1年生早生まれ以下) 全中学生県予選(中学生のみ) 中牟田杯U15(高校1年生早生まれ以下)
5	400	300	250	200	150	120	80	40	20	10	5		全日本Jr県予選U14(中学3年生早生まれ以下)
6	200	160	130	100	80	60	40	20	10	5			選抜Jr予選U14(中学2年生早生まれ以下) RSK杯U13(中学2年生早生まれ以下)
7	100	80	65	50	40	30	20	10	5				全小学生県予選(小学生のみ) 選抜Jr予選U12(小学6年生早生まれ以下) 全日本Jr県予選U12(中学1年生早生まれ以下)

* 長野県内で開催される上記(グレード1~7)のジュニア大会は、上記のポイントを与えシード基準の参考とする

* シード基準ポイント表(シングルス)作成での注意事項

- ① 上記大会の勝者(W/O, DEF, RET勝ちも含む)に、その成績よりポイントを与える
- ② 予選のある大会では、ブロック決勝の敗者にも本戦ドロウの次のポイントを与える
- ③ 上記のシード基準ポイント表により1年間各人上位3大会の獲得ポイントの合計点数をもって、上位の者からシード順位をつける
尚、同順位の場合は、獲得した合計ポイント数の多い者を上位とする。それでも同じ場合は抽選とする
- ④ 3位決定戦を行わない場合は、4位ポイントを両人に与える。尚、5位決定戦、7位決定戦を行わない場合も同様とする
- ⑤ 県予選を免除された選手のポイントは下記とする
 - a 前年度同大会の実績で推薦された選手には、1位と同じポイントを与える。また、北信越ランキングで推薦された選手には、2位と同じポイントを-
 - b 全国大会等により免除された選手には、ジュニア委員会が裁定したポイントを与える
- ⑥ 他都道府県より入学もしくは、転校してきた者については、同大会、同順位のポイントを与えて順位に加える
- ⑦ ダブルスは、シード基準表の合計順位の上位チームから、シード順位をつける。ただし、全日本jr県予選18歳以下については、シード基準表及び、過去1年間のダブルス大会(全日本jr県予選、高校総体県大会、県高校新人選手権)の成績を考慮してシード順位をつける
- ⑧ 地区予選もしくは全県予選のある大会で、本戦を欠場した選手にはポイントを与えない
- ⑨ ポイントは、長野県テニス協会「ジュニア選手登録」をしている者に与える